



### ●本日の司会

(曳地 義正副SAA)



指名委員会を設置いたしましたので、発表いたします。

- 佐々木 稔郎 (会長)
- 若杉 司 (会長エレクト)
- 小島 弘明 (副会長)
- 岡野 景子 (幹事)
- 浅見 勇 (SAA)
- 岩本 勝宏 (副幹事)
- 渡邊 信義 (パスト会長会)
- 内藤 征一 (奉仕プロジェクト)
- 本田 征勇 (クラブ管理運営委員会)
- 宇田川 泰弘 (社会奉仕・環境保全委員会)
- 指田 裕士 (国際奉仕委員会)
- 田畑 勝久 (親睦委員会)
- 志賀 義任 (出席委員会)
- 曳地 義正 (プログラム委員会)

### ●開会点鐘

(佐々木 稔郎会長)

### ●国歌・ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱



以上のメンバーで、例会終了後に指名委員会を開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

### ●会務報告

(佐々木 稔郎会長)



今日はまた歯の話をしてしようと思います。前回に続き、命に係わる歯の病気の話です。歯の痛みは3つあります。神経の痛み、肉の痛み、骨の痛みです。神経を取ったのになぜ痛いのかと訊かれることがあります。それは、肉の痛みと骨の痛みです。1番痛いのは、骨の痛みです。これは夜も眠れなくなるほどの痛みです。

口の中の痛みが慢性化してしまうと、口の中の菌と痛む体を攻撃してしまいます。それは心臓の中にあります。

つまり、歯の病気が慢性化していると、心臓の中の膜を攻撃して、炎症を起こして穴が開いてしまうのです。

例えば、大きな手術をする場合、歯を無菌にしていかないと、手術は失敗してしまいます。術後に治らなくなってしまうのです。

### ●ポール・ハリス・フェロー表彰



田畑 勝久会員



佐々木 稔郎会員

● 幹事報告

(岡野 景子幹事)



事務局の冬期休暇は12月28日(金)～1月3日(木)となっておりますのでよろしくお願いいたします。

多摩中グループより「第86回多摩中グループ親睦ゴルフ大会」の会計報告が届いております。

東京国分寺ロータリークラブより事務所移転のお知らせが届いております。

東京麻布ロータリークラブより幹事変更のお知らせが届いております。

● 卓話 「30周年実行委員会より活動報告」「バンコクにおける子ども用車椅子贈呈式のご報告」  
30周年実行委員会 西野 勝介委員長



皆さん、こんばんは。今日は尊い時間をいただきまして、30周年のことについてお話をさせていただきます。

2年ほど前から30周年の会長は、佐々木会長と決まっています。同時に委員会もスタートしたかったのですが、相手もあることで

ずし中々始められなかったのが、やっと春に第1回の実行委員会を開くことが出来ました。先月までで6回開催いたしました。その中で色々相談をしたのですが、今回は、それぞれの委員長がほとんど初めて携わる方ばかりで、簡単に進まないところもありましたけど、今回のことが次の35周年にお役に立つのではないかと思います。

30周年について私が思いますのは、30周年というのが1番重要な行事ではないかということです。何かと申しますと、50周年にはいない方も多いかと思いますし、チャーターメンバーの方が1番力を入れて、クラブの活動それから実績を、見極めたいのではないかと考えるからです。是非、チャーターの方達と皆さんに終わって良かったと言われるような30周年記念式典にしていきたいと思っております。

30周年記念式典のテーマ「継続の力！和の！輪の拡大」についてですが、2部のクラブの継続事業、周年行事の事業報告をいたしますが、それが良く考えてみますと、子供達のための奉仕事業が多いことに気が付きました。それで、これからの子供達の未来のために、このクラブはどうしていくべきかということでこのようなテーマにいたしました。

※資料に沿って、創立30周年記念式典についてお話していただきました。

※スライドを見ながら、バンコクでの子ども用車椅子贈呈式についてお話していただきました。



● ニコニコBOX発表

(足立 直隆親睦委員)



○佐々木会長  
西野実行委員長、タイの報告ありがとうございます。素晴らしいかったです。

○小山会員  
西野さん、いつもごころうさんです。にこにこします。

・岡野幹事  
西野30周年実行委員長、卓話ありがとうございました。

12月結婚記念  
石岡会員・今藤会員・須田会員

● 出席報告

(志賀 義任出席委員長)



会員数 48名  
出席義務会員 46名  
本日の出席 35名

(メイクによる出席者数を除く)

● 次週例会予定

(今藤 貫徳プログラム委員長)



12月12日(水) 18:30～  
クリスマス例会

● 閉会点鐘

(佐々木 稔郎会長)